



高齢化するお客さまへの対策、事業継承など 的確なアドバイスで 店に新たな活気が生まれました。



御料理 甚之助

山本 喜久男

洛央支部経営支援員

山本 純子

御料理 甚之助

京都市中京区坊城通三条下ル
TEL 075-841-6633
事業内容 / 飲食業
ランチ(火~土) 11:00~14:00 夜 17:00~22:00 月休



数字の見方を学ぶ

山本喜久男さんが京都三条会商店街近くのこの地に開業したのは昭和54年。以来、妻まさえさんと二人三脚で愛される店に育て上げて来た。しかし重ねた歲月とともに常連顧客も高齢化、経営は右肩下がりに。そんな時、知人から紹介されたのが山本支援員だった。「経費の見直しや、月次決算で経営収支を把握することで、何が無駄なのか、数字で明確に理解できるようにになりました」と喜久男さんの言葉に

も、当初からの信頼関係がのどく。ずっと帳簿を担当するまさえさんも満足げに微笑む。

後継者誕生で活性化に本腰

そんな折、息子の望さんが脱サラして店を継ぐ決意を表明。まず魚市場で修業の後、本格的に家業に入ることになった。「店をたたく日まで夫婦で細々と...という思いが、もっと頑張らなアカんと180度変わりました。それは嬉しかったですね」と喜久男さんは相好を崩す。相談を

受けた山本支援員は、店を見直し、まず正座の辛い高齢のお客さまにも配慮した店づくりとして、マル経資金融資を活用して小上がりに掘りこたつを導入することを提案。また、ランチ営業で店の活性化と新規顧客の開拓を目指すことに。「ほかにも補助金制度を利用してLED照明に替えるなど、タイムシグよく有益なアドバイスをくださったり、大変助かりました」とまさえさんが語る。

よきパートナーシップを

2年たった今では、望さんが中心となって店を切り盛り。特にランチは大盛況で、新規顧客も増えた。「でも夜がまだまだ。ネットの口コミサイトを見て来てくださる方も多いので、HPの稼働など、次の手を模索中です。両親が守ってきた店、責任持って盛り上げたい」と望さんが力をこめる。「ほんとによい跡継ぎさんができ、自分のことのように嬉しんです」と語る山本支援員に「これからも頼りにしていますよ」と爽やかな笑顔を向けた。

本音で話せる関係を大切に。

支援するのは、小規模でやっておられる会社や商店、飲食店がほとんどです。どんな小さなお悩みでも気軽にお声をかけていただきたいと思い、できるだけ話しやすい雰囲気づくりを心がけています。ひとつひとつのご相談について親身になって考え、私にできることは経験と知恵を総動員してお手伝いしますし、

専門家への中継も行います。

後継者不足で悩んでおられる個人事業主さんが多い中、甚之助さんはこの嬉しい展開。これからもその前向きな頑張りにお応えできるよう、経営を軌道にのせてバトンタッチを成功させるお手伝いをさせていただきたいと思っています。

担当支援員



私が担当いたしました /

京都商工会議所
中小企業経営支援センター
洛央支部 主査
経営支援員

山本 純子